



JASDAQ

2021年2月12日

各位

会社名 秩父鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長 大谷 隆 男
(JASDAQ・コード 9012)
問合せ先 取締役執行役員総務部長 武 部 一 弘
(TEL 048 - 523 - 3311)

特別利益・特別損失の計上及び2021年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年3月期第3四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年12月31日）において、下記の通り特別利益・特別損失を計上いたしました。また、2020年11月13日の「2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表した2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別利益・特別損失の計上について

特別利益については、地方自治体による踏切道拡幅工事の負担金110百万円を工事負担金等受入額に計上いたしました。

特別損失については、工事負担金等により取得した資産の取得原価から当該工事負担金等相当額を直接減額した金額110百万円を固定資産圧縮損として計上いたしました。

2. 2021年3月期通期連結業績予想値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	4,600	△340	△270	△240	△161.53
今回発表予想 (B)	4,150	△580	△460	△470	△316.34
増減額 (B-A)	△450	△240	△190	△230	
増減率 (%)	△9.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	5,449	217	203	△222	△150.06

修正の理由

2020年11月13日に公表いたしました2021年3月期の業績予想につきましては、第1四半期から第2四半期にかけての社会経済活動の回復傾向がその後も概ね継続するという前提に基づくものであります。しかしながら、感染症第3波の到来および2度目の緊急事態宣言の発出に伴い、鉄道事業をはじめ各事業において需要が頭打ちないし再び縮小に転じている上、現時点では緊急事態宣言の解除の見通しが示されていないことから、当期中の大幅な業績回復は厳しいものと考えられます。以上を踏まえ、前回公表した業績予想を上記の通り修正することといたしました。

(注) 当業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上